

J R東日本E351系「スーパーあずさ」の バリアフリー設備のご案内

(2016年3月26日現在)

©作成・半沢一宣(はんざわ・かずのり)

車いす対応座席(次ページの配置図で「H」と表記)

普通車では10号車の1番A席(八ヶ岳側)が車いすからの乗り移りに便利なよう通路向きに回転できる構造になっていて、車いす固定用の設備もあります。また2番のAB席が介助・同伴者用として確保されています。これらの席は車いす利用者からの予約が無い場合でも、一般向けに発売されることはありません(車掌持ちの予備席扱い)。

グリーン車では9号車の13番A席(同)とD席(諏訪湖側)が車いすからの乗り移りに便利なよう通路向きに回転できる構造になっていて、A席のみ車いす固定用の設備もあります。ただしこれら席は1ヶ月前の発売開始時点から一般向けにも発売されるため車いすの人が利用できない可能性があります。

多目的室(次ページの配置図で「M」と表記)

10号車の車いす対応座席の向かい(諏訪湖側)に、急病人の休憩などにも対応できる簡易ベッドを設置したタイプのものがあります。

車いす対応トイレ(次ページの配置図で「W」と表記)

10号車の新宿寄りにありますが、ベビーベッド(おむつ交換台)やベビーチェアなどを併設した多機能タイプではありません。

洗面所

10号車の新宿寄りに車いす対応構造のものがあります。

公衆電話

以前は3・9・11号車に車いす対応構造でないものが設置されていましたが、現在はいずれも撤去されています。

飲料自動販売機

以前は3・7・11号車に車いす対応構造でないものが設置されていましたが、現在はいずれも撤去されています。

受動喫煙の発生状況

2007年3月18日から全車禁煙です。

乗車・調査の実施記録

2007年9月24日(月曜日、秋分の日振替休日)

新宿10時00分発松本行き「スーパーあずさ11号」(新宿駅発車前に調査)

車両番号・号車=サロ351-1002、号車=モハE351-1102

(S22+S2編成、いずれも1993年・日本車両製、1996年にJR東日本長野総合車両所にて改造)

再調査実施記録

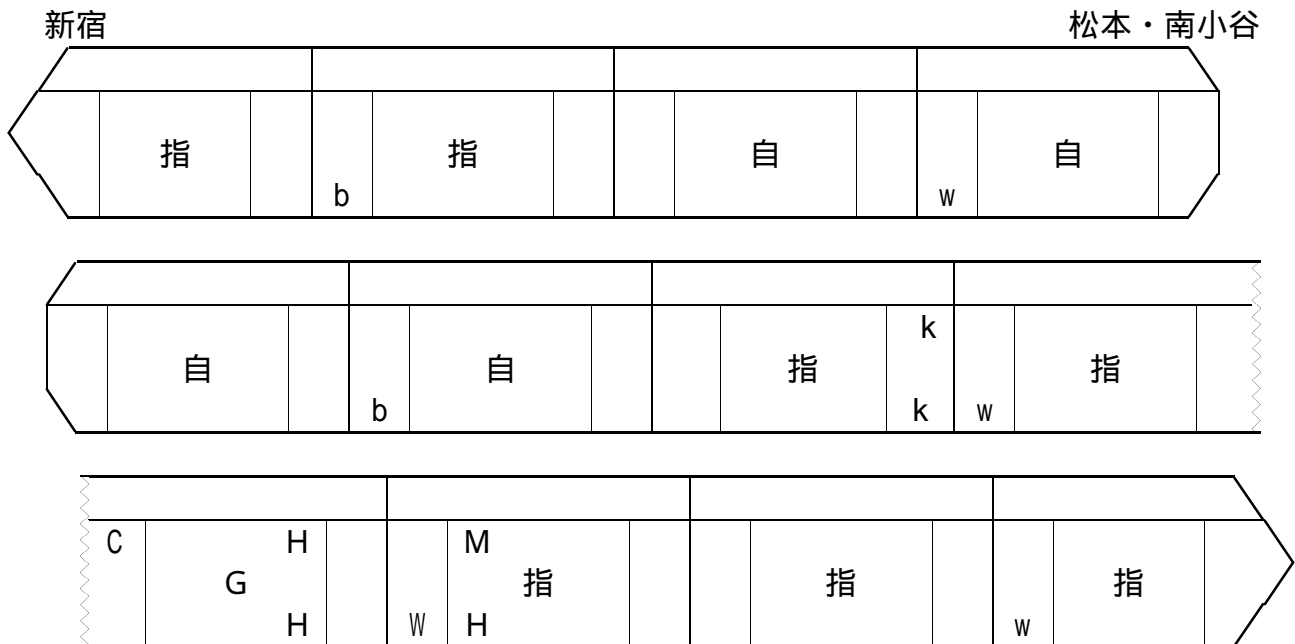
2016年4月24日(日曜日)

新宿8時00分発松本行き「スーパーあずさ5号」(全区間を号車13番D席に乗車)

車両番号・号車=サロ351-1002、号車=モハE351-1102

(S24+S4編成、いずれも1996年・日立製)

J R東日本E 3 5 1系「スーパーあずさ」の車内設備の配置図
 * 松本～南小谷間(大糸線内)は ～ 号車の8両編成で運転されます。



凡例

- 指 = 普通車指定席 自 = 普通車自由席 G = グリーン車
- H = 車いす対応座席 M = 多目的室
- W = 車いす対応トイレ(ベビーベッド無)
- b = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド有)
- w = 車いす非対応トイレ(ベビーベッド無)
- C = 車掌室 k = 車内販売準備室
- = A E D (自動体外式除細動器)

細字 = 受動喫煙が発生していない清浄な空気の禁煙車



J R東日本E 3 5 1系



E351系の普通車の車いす対応座席
画面の左側に多目的室がある



E351系のグリーン車の車いす対応座席
車いす固定ベルトは腰掛けの台座に
自動巻取式のものに取り付けられている
(普通車も同様)



E351系の車いす対応トイレ



E351系の洗面所
車いすの幅によっては
左側のゴミ箱が邪魔になる可能性も



E351系の多目的室の外観
デッキではなく客室内(車いす対応座席の
向かい)に配置した独特の設計は
同時期に製造された255系と共通



E351系の多目的室の多目的室の内部
施錠されているのが基本のはずだが
調査時にはなぜか施錠されていなかった



E351系の多目的室の多目的室の内部
座面を引き出し簡易ベッドを仕立てた状態
内部構造も255系の多目的室と同じ



E351系の多目的室内に掲出されていた
簡易ベッドの仕立て方の説明図



E351系の公衆電話（現在は撤去）
間口が狭く電話機の取付位置も高いため
車いすの人は利用できなかった



E351系の飲料自動販売機
（現在は撤去）
左の写真の公衆電話の向かいにあった
画面左下には灰皿の撤去跡も見えている



E351系の公衆電話の通話可能区間を
示した案内図



E351系の普通車の車いす対応座席と
多目的室（右）との位置関係